

事業番号

2023 - 文科 - 22 - 0007

令和5年度行政事業レビューシート			( 文部科学省 )				
事業名	政府統計共同利用システムの整備		担当部局	総合教育政策局		作成責任者	
事業開始年度	平成20年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	調査企画課	調査企画課長 枝 慶	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)			関係する 計画、通知等	「電子政府構築計画」(平成15年7月17日各府省情報化統括責任者(CIO)連絡会議決定) 「統計調査等業務の業務・システム最適化計画」(平成18年3月31日各府省情報化統括責任者(CIO)連絡会議決定) 「世界最先端IT 国家創造宣言について」(平成25年6月14日閣議決定) 「公的統計の整備に関する基本的な計画」(令和5年3月28日閣議決定)			
政策	1 新しい時代に向けた教育政策の推進		主要経費	教育振興助成費			
施策	1-1 教育分野に関する客観的根拠に基づく政策立案の推進						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20221215-mxt_kanseisk01-000026547-01.pdf□						
事業の目的 (5行程度以内)	「電子政府構築計画」(平成15年7月各府省情報化統括責任者(CIO)連絡会議決定)に基づき、平成18年3月に策定された「統計調査等業務の業務・システム最適化計画」により、政府全体として効率的なシステム投資及びシステム運用業務の効率化並びにオンライン調査の推進を図る。また、収集された統計データについては、「世界最先端IT 国家創造宣言について」(平成25年6月14日閣議決定)及び「公的統計の整備に関する基本的な計画」(令和5年3月28日閣議決定)に基づき、有効活用を図る。						
現状・課題 (5行程度以内)	本システムは、文部科学省が所掌する4つの基幹統計調査、並びに2つの一般統計調査の実査・集計業務等を行っている。オンライン調査の実施に必要な電子調査票については、調査回答者の負担軽減に加え、教育施策の発展に伴う調査内容の見直し・変更等に伴う電子調査票等の改修等の対応が必要となる。また、クラウドサービスを最大限に活用し利用者にとって利便性の高いガバメントクラウドへの移行を踏まえた、次期システム基盤の設計・開発等の方向性を定める必要がある。						
事業概要 (5行程度以内)	各府省で整備していた統計情報システムを集約した「政府統計共同利用システム」で利用する電子調査票等を整備し、オンライン調査の推進を図るとともに、オンラインで収集した統計データを審査・集計するためのシステムを構築する。また、収集された統計データについては特別集計(調査票情報の二次利用)により有効活用する。  ※令和4年度は、当初予算額650百万円のうち48.9百万円が文部科学省分である。 (差額601百万円はデジタル庁予算に一括計上)						
事業概要URL							
実施方法	委託・請負						
補助率等							
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)	予算の 状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	529.4	853.7	48.9	48.9	51.4
執行額(G)	465.7	846.2	48.9				
執行率(%) =(G)/(F)	88%	99%	100%				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	88%	99%	100%				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	教育政策推進費			・令和5年度予算額208百万円のうち、159百万円はデジタル庁予算に一括計上		
	(目)	庁費	48.9	51.4	・令和6年度要求額200百万円のうち、149百万円はデジタル庁予算に一括計上		
		その他			・電子調査票の改修箇所増加に伴う増額		
	計(A)		48.9	51.4			

活動内容① (アクティビティ)	オンライン調査の推進により円滑な調査実施を行い、採取された統計データの二次利用として提供された調査票情報による客観的根拠に基づく政策立案の推進を図る。								
↓									
活動目標及び活動実績① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	オンライン調査の推進	本システムを利用したオンライン調査実施調査数	活動実績	調査数	3	5	4	-	-
			当初見込み	調査数	4	5	4	4	4
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	統計システムでオンライン調査の整備をすることにより、オンライン回答による報告負担が軽減し、審査ツール等を用いることにより経路機関の審査負担の軽減及び回答内容の正確性が向上するため、オンライン調査による回答者数が増加する。							
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度	
	回答者の記入負担軽減のため、誤記入などの確認が容易にできるオンライン調査の導入を推進する	調査対象数のうち、オンライン調査システムを利用した割合 オンライン調査回答者数/調査対象者数	成果実績	%	99.7	99.2	98.7	-	
			目標値	%	99	99	99	99	
達成度			%	100.7	100.2	99.7	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	統計法第55条第1項に基づく報告等 政府統計共同利用システムに電子調査票によって回答があった件数、調査対象数								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	オンライン回答者数の増加により、回収率の向上等を通じたより正確な統計の作成や、オンラインシステムを活用した統計表作成の利便性の向上につながり、調査結果利用者が増加する。							
成果目標及び成果実績①-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 5年度	
	調査結果の利用の推進	HPアクセス件数	成果実績	件数	2,674,069	2,874,346	2,921,662	-	
			目標値	件数	2,700,000	2,700,000	2,700,000	3,000,000	
達成度			%	99	106.5	108.2	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	文部科学省ホームページの各統計情報へのアクセス件数 e-Statの文部科学省所管統計のページへのアクセス件数								
↓	成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	公表結果や二次利用申請手続きに係る情報により多くのアクセスがなされることで、二次的利用として提供された調査票情報による客観的根拠に基づく政策立案が推進される。							
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 6年度	
	統計データの二次的利用として提供された調査票情報による客観的根拠に基づく政策立案の推進	二次利用申請件数 ※文部科学省に対して申請された延べ件数	成果実績	件	298	311	307	-	
			目標値	件	340	340	340	340	
達成度			%	87.6	91.5	90.3	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	【成果実績】統計法第55条第1項に基づく報告 【目標値】新経済・財政再生計画 改革工程表2022に基づく目標								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								

事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名称	新経済・財政再生計画 改革工程表2022												
	URL	https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/special/reform/report_221222_2.pdf												
	該当箇所	文教・科学技術 1. 少子化の進展を踏まえた予算の効率化と教育の質の向上(P117)												
<b>事業所管部局による点検・改善</b>														
点検結果											<b>目標年度における効果測定に関する評価(令和7年度実施)</b>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティビティ①について、短期・中期の測定指標は順調に推移している。長期アウトカムについては、昨年度と同等程度となっている。</li> <li>・支出先を選定する際の一般競争入札においては、一者応札であった契約が3件あった。</li> </ul>										-			
改善の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクティビティ①の長期アウトカムについて、令和4年度中に二次的利用に係る情報を文部科学省のホームページにおいて新たに公表したところであり、目標年度に向け引き続き周知を図る。</li> <li>・一者応札の改善については、契約の質を担保しつつ、複数社が応札できるよう入札公告期間の確保等に努めたところであるが、高い専門性が求められることから応札者が一者となった。引き続き、会計担当と連携し、公告期間の十分な確保等により、契約の競争性・公平性・透明性の確保に務める。</li> </ul>													
<b>外部有識者の所見</b>														
外部有識者による点検対象外														
<b>行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見</b>														
事業内容の一部改善	本事業は一者応札の改善に向けて入札説明会参加後に応札しなかった事業者への聴取、仕様書の条件設定見直し等、契約の競争性・公平性・透明性の確保について検討をすべきである。													
<b>所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況</b>														
年度内に改善を検討	一者応札の改善については、契約の質を担保しつつ、複数社が応札できるよう入札公告期間の確保等に努めたところ、高い専門性が求められることから応札者が一者となったもの。引き続き会計担当と連携し、入札説明会に参加後に応札しなかった事業者への聴取や公告期間の十分な確保により、契約の競争性・公平性・透明性の確保に努める。													
過去に受けた指摘事項と対応状況	<b>公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ</b>													
	-													
	<b>上記への対応状況</b>													
	-													
	<b>その他の指摘事項</b>													
	-													
<b>上記への対応状況</b>														
-														
<b>備考</b>														
-														
<b>関連する過去のレビューシートの事業番号</b>														
平成23年度	0045													
平成24年度	0044													
平成25年度	0007													
平成26年度	0006													
平成27年度	0006													
平成28年度	0006													
平成29年度	0006													
平成30年度	0006													
令和元年度	文部科学省	-			0006									
令和2年度	文部科学省				0007									
令和3年度	2021	文科	20		0007									
令和4年度	2022	文科	21		0007									

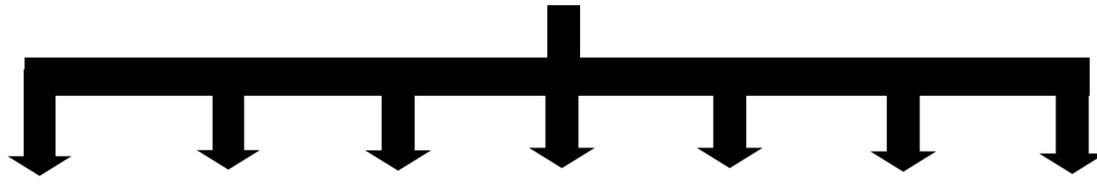
※令和4年度実績を記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

文部科学省  
<49百万円>

※本省執行分  
庁費(その他) 22 百万円  
を含む。

「統計調査等業務の業務・システム最適化計画」に基づき開発され、平成20年度から運用が開始された「政府統計共同利用システム」の「オンライン調査システム」を各種教育統計調査で利用するために必要となる電子調査



一般競争契約 (最低価格)	一般競争契約 (最低価格)	一般競争契約 (最低価格)	一般競争契約 (最低価格)	一般競争契約 (最低価格)	一般競争契約 (最低価格)	一般競争契約 (最低価格)
(A) (株)ケー・デー・シー 8.1百万円	(B) (株)サンビジネス 4.8百万円	(C) (株)ケー・デー・シー 4.3百万円	(D) (株)テイルウインドシステム 2.4百万円	(E) 日本電算株式会社 2.4百万円	(F) 一般財団法人日本システム開発研究所 2.2百万円	(G) (株)テイルウインドシステム 1.4百万円
令和5年度学校基本調査に係る電子調査票のアプリケーション改修業務等	令和4年度学校基本調査公表にかかる統計表及び二次利用提供データ等の作成業務	令和4年度学校基本調査に係る電子調査票のアプリケーション保守業務	令和5年度学校基本調査に係る業務支援ツールの改修業務	令和4年度学校教員統計調査実施に係る電子調査票一覧作成ツール改修、電子調査票保守等業務	令和5年度学校保健統計調査電子調査票改修及び一覧作成ツール改修	文部科学省一般統計調査の統計表における機械判読可能なデータ作成業務の調達

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位：百万円)

費目・用途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について 記載する。費目と用途の 双方で実情が分かるように 記載)	A.			B.			
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
	システム開発・改修等経費	令和5年度学校基本調査に係る電子調査票のアプリケーション改修業務等	8.1	システム開発・改修等経費	令和4年度学校基本調査公表に係る統計表及び二次利用提供データ等の作成業務	4.8	
	計		8.1	計		4.8	
	C.			D.			
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
	システム開発・改修等経費	令和4年度学校基本調査に係る電子調査票のアプリケーション保守業務	4.3	システム開発・改修等経費	令和5年度学校基本調査に係る業務支援ツールの改修業務	2.4	
	計		4.3	計		2.4	
	E.			F.			
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
システム開発・改修等経費	令和4年度学校教員統計調査実施に係る電子調査票一覧作成ツール改修、電子調査票保守等業務	2.4	システム開発・改修等経費	令和5年度学校保健統計調査電子調査票改修及び一覧作成ツール改修	2.2		
計		2.4	計		2.2		
G.			H.				
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)		
システム開発・改修等経費	文部科学省一般統計調査の統計表における機械判読可能なデータ作成業務の調達	1.4					
計		1.4	計				
費目・用途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ケー・デー・シー	3010401097680	令和5年度学校基本調査に係る電子調査票のアプリケーション改修業務	8.1	一般競争契約 (最低価格)	2	75.6%	-

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社サンビジネス	7010401011646	令和4年度学校基本調査公表にかかる統計表及び二次利用提供データ等の作成業務	4.8	一般競争契約 (最低価格)	2	97.5%	-

C.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社ケー・デー・シー	3010401097680	令和4年度学校基本調査に係る電子調査票のアプリケーション保守業務	4.3	一般競争契約 (最低価格)	1	75.5%	-

D.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社テイルウィンドシステム	8012801006761	令和5年度学校基本調査に係る業務支援ツールの改修業務	2.4	一般競争契約 (最低価格)	2	93.4%	-

E.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本電算株式会社	4013301009283	令和4年度学校教員統計調査実施に係る電子調査票一覧作成ツール改修、電子調査票保守等業務	2.4	一般競争契約 (最低価格)	3	79.9%	-

F.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人日本システム開発研究所	7011105005653	令和5年度学校保健統計調査電子調査票改修及び一覧作成ツール改修	2.2	一般競争契約 (最低価格)	1	100%	-

G.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社テイルウィンドシステム	8012801006761	文部科学省一般統計調査の統計表における機械判読可能なデータ作成業務の調達	1.4	一般競争契約 (最低価格)	2	43.2%	-

支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック